



# Fuji Sankei Business

## 携帯に安否確認メール

### エスプリがツール開発・販売

業務用ソフトウェアの開発やホームページの制作にあたるエスプリ(愛知県一宮市)は二十九日、携帯電話を使った安否確認ツールを開発、販売を始めたと発表した。

非常時だけでなく、ふだんでも一斉連絡の手段として使えるのが特徴だ。

サーバーにツール専用のソフトウェアをインストールすると、非常時にサーバーから自動で携帯電話に電子メールを送信する。

送られたメールの「安否情報確認」をクリックすると、「被災しなくて無事」「被災したが無事」「被災している」の三つの項目が表示され、その中から一つを選ぶ。そして、連絡先の電話番号と伝言(全角文字で二百五十文字以内)を書き込んで送信する。

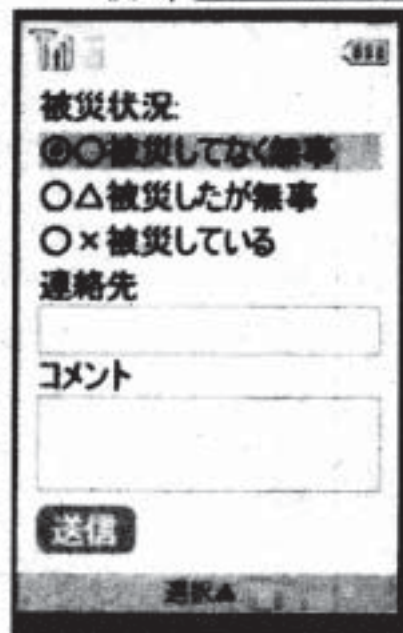
サーバーの容量にあわせて同報できる携帯電話

の数を自由に増やせる。技術的には最小で十数人からシステムを組めるという。

また、非常時の安否確認以外では、疑わしい人物の情報共有や、飲食店の向けとしてアルバイトの勤怠管理や売り上げ報告にも使える。

非常時の安否確認に機

エスプリの携帯電話を使った安否確認ツール(画面はイメージ)



能を特化すると、ふだんから操作する機会が少なくなり、非常時に使いこなせないケースがある。「ふだんから操作に慣れおくとくようにすれば、い

さどいとうきにも安心して利用できる」(広報担当の堀江由起子さん)という。

価格は、携帯電話一台までのシステムで百五十万円。初年度一億円の売り上げを見込んでいる。

九月一日から一カ月間、鉄道、バス会社や電力、ガス関連会社、自治体、学校などを対象に、同ツールを半額で販売す